

事後評価調書

I 事業概要					
事業名	街路事業				
地区名	都市計画道路 ^{ほていえきせん} 布袋駅線 (1工区)				
事業箇所	江南市布袋町北山町西				
事業のあらまし	<p>(都)布袋駅線は、(都)名古屋江南線から名鉄犬山線の布袋駅駅前広場に接続し、(都)江南岩倉線に至る延長約 1.3km の地区幹線道路であり、名鉄犬山線の東西地区から布袋駅へのアクセスに必要不可欠な路線である。</p> <p>このうち、当該事業区間の現道である市道味岡線^{あじおかせん}は、特に朝夕のラッシュ時に布袋駅へ向かう通勤・通学者や、すぐ北側にある布袋中学校、尾北高校への通学生徒などにより非常に混雑する道路であるにもかかわらず、車道幅員が 5.0m と狭く、また歩道は片側にあるのみで幅員 2.0m と狭いため、円滑な通行に支障を来しており、歩行者の安全も確保されていない。</p> <p>このため、「交通円滑化」、「交通安全対策の強化」を主な目的として、車道拡幅及び歩道拡幅を実施したものである。</p>				
事業目標	<p>【達成(主要)目標】</p> <p>① 交通円滑化</p> <p>② 交通安全対策の強化</p> <p>【副次目的】</p> <p>—</p>				
事業費	事業費		内訳		
	4.4 億円		■工事費 0.6 億円、■用補費 3.7 億円、■その他 0.1 億円		
事業期間	採択年度	平成 16 年度	着工年度	平成 24 年度	完成年度 平成 24 年度
事業内容	現道拡幅 延長：156m、幅：20.0m、車線数：2				
II 評価					
① 事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>当該事業区間の整備により、車道が 1 車線から 2 車線となったことで、車両同士のすれ違いに支障が無くなり、円滑に通行が出来るようになった。</p> <p>当該事業区間の整備により、両側に幅員 4.0m の歩道が設置された。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>断面交通容量が増大したことにより、交通の円滑化が図られた。</p> <p>歩道が両側に設置されたことにより、歩行者通行の安全性が確保された。</p>			
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>			
III 対応方針					
今後の事後評価の必要性	・事業目標に対して目的を達成しており、今後の事後評価の必要性はない。				
改善措置の必要性	・事業目標に対する効果が十分に発現しており、新たな課題も見られないため、改善措置の必要性はない。				
同種事業に反映すべき事項	・標準的な事業計画、工法で施工されているため、同種事業に反映すべき事項は特にない。				